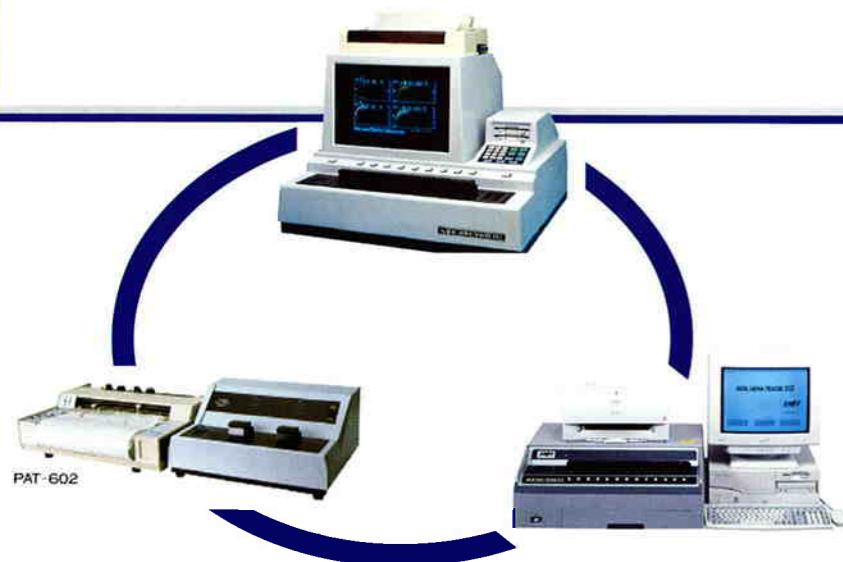


ヘマトレーサーは 血小板凝集能検査の代名詞！

MCM HEMA TRACER 712

『ヘマトレーサー』は日本の血小板凝集能検査の進歩と共に歩んで来た凝集計の名称です。1977年にヘマトレーサー-1を発売以来、実に30年7世代に亘り血小板凝集能検査の最前線で簡便な操作の追求並びにデータ精度の向上また難題と言われたデータ解析、ソフトの開発及びその標準化に向けて皆様と邁進してまいりました。

その集大成と言うべきMCMヘマトレーサー-712を是非ともご推奨いたします。

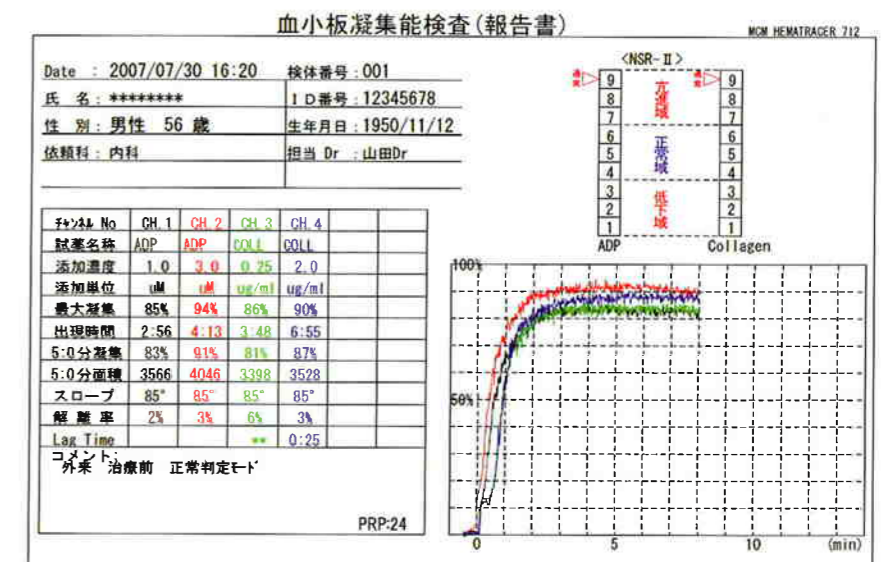


特 徴

MCM HEMA TRACER[®] 712

- ・ 2濃度解析法(NSR-II)によって低コストで高精度なデータが得られます。
- ・ 正常、異常判定モードと薬効判定モードの2種類の解析法が搭載されております。
- ・ 正常判定モードでは測定結果を9クラスに分類し、亢進、正常、低下域と判定されます。
- ・ 薬効判定モードでは測定結果を9クラスに分類し、抗血小板薬の投与量が軽度、適度、過度領域に判定されます。

～亢進例～

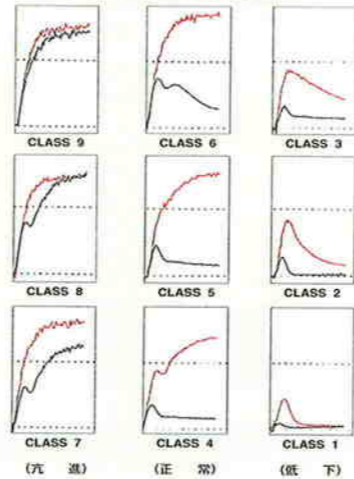


解析法 (NSR-II)

MCM HEMA TRACER[®] 712

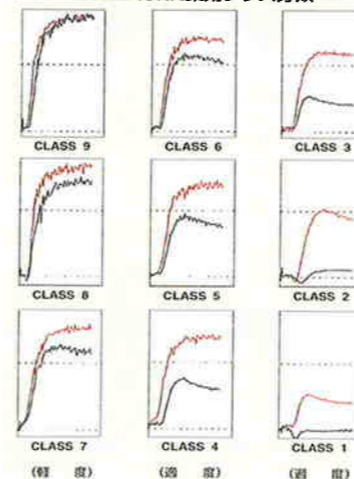
正常パターン設定

** ADP標準クラス分類 **



薬効パターン設定

** COLLAGEN薬効クラス分類 **



～薬効例～

